

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 3 月 2 日作成)

小委員会名	気候変動対策推進小委員会		主 査 名：三浦秀一 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境本委員会		委員長名：稲田 達夫 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築のカーボンニュートラル化に向けた実現手法の検討 ・ 長期ビジョンの実現に向けたロードマップ検討 ・ 京都議定書を念頭においた短期的に実効性のある対策の推進 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：2名 三浦秀一 (東北芸術工科大学)、大野二郎 (日本設計)、下田吉之 (大阪大学)、外岡豊 (埼玉大学)、高木直樹 (信州大学)、掛川敏正 (東京電力)、立原敦 (立原環境建築技術士事務所)、中島裕輔 (工学院大学)、長谷川兼一 (秋田県立大学)、今成岳人 (東京ガス)、村木美貴 (千葉大学)、横尾昇剛 (宇都宮大学)、依田浩敏 (近畿大学)、池田正基、宮坂雅子		
設置 WG (WG 名：目的)	気候変動短期対策シナリオWG 2050 年環境と建築ロードマップ検討 WG		
2009 年度予算	85,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	2050 年に向けた建築の地球温暖化対策
対外的意見表明・パブリックコメント等	地球温暖化対策に向けた建築のビジョン形成に関する学会提言として「建築のカーボンニュートラルを目指して」を (後に地球温暖化対策会議にて継続審議中)
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	学会の地球温暖化対策ビジョンを具現化するための活動を行った。近年様々な機関から出される海外の政策事例を整理し、建築分野のカーボンニュートラル化の実現手法を検討し、事例を分析した。
委員会活動の問題点・課題	1. 長期ビジョンの実現に向けた検証とロードマップの作成 2. 出版による対外的な情報発信

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。